

社協だより まんのう

2023
4月発行
VOL.67



地域の居場所をつくろう!!

～ 小地域ふれあいサロン
支援者養成講座 ～



元気ふれあい
ほつと安心

地域で共にいきるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

令和5年度 まんのう町社会福祉協議会事業計画

基本方針

- (1) 住民の自立を支援し、参加と協働による地域共生社会をすすめる。
- (2) 住民一人一人が安心して暮らせる福祉のまちづくりに取り組む。

基本目標

基本目標1 支え合いのこころを大切にすまち

「まんのう版我が事・丸ごと地域共生社会」の実現に向け、住民が気軽に参加できる居場所づくりの推進など、地域で支え合える人のつながりを育みます。また、地域福祉活動の中核を担う組織として、まんのう町社会福祉協議会の機能強化に取り組みます。

基本目標2 福祉を支える人が育ちあうまち

住民が地域の福祉課題と向き合い考える機会を設け、住民一人ひとりが地域福祉を支える主体であることの理解を深めます。またボランティア養成や地域福祉推進に取り組む団体への支援を通じて、地域全体の福祉意識の向上をめざします。

基本目標3 誰も地域で孤立しない・させないまち

既存の制度では解決が難しい複雑な課題を抱えていてもどこに相談したらいいかわからないなど、自分からSOSを発することができずにいる人のニーズを早期に把握し解決に向けた取り組みを進めるため、地域福祉関係団体のネットワーク構築と協働活動を進め、身近な地域での相談支援機能を高めます。

重点活動項目

- (1) 新しい様式での地域福祉活動の実施
- (2) 組織体制の強化
- (3) 介護保険事業の経営（運営）の健全化



事業計画

基本目標1 支え合いのこころを大切にすまち

【地域福祉活動の基盤強化】

地域住民が協力し合える地域をつくるために、地域で住民同士が交流することができる集いの場の充実を図るとともに、地域福祉の基盤づくりを推進します。

(1) ふれあいの場づくり

ご近所との交流を促進する上で、地域住民がいつでも集まって交流できる場所や機会の充実が求められています。身近な地域で気軽に参加できるサロン活動など地域の居場所づくりの充実を図ります。住民一人ひとりが役割をもって関わる身近な小地域の居場所づくりを提案し、リーダーの養成や交流を行い、自主的なサロン活動を押し進めます。

- ① 小地域ふれあいサロン《財源：共同募金、寄付金》
- ② 脳の健康教室事業《財源：寄付金、参加費》

(2) 信頼に応えられる社会福祉協議会の基盤強化

地域福祉活動の中核を担う組織としての信頼と責任を果たし、地域の様々な福祉課題に十分な対応ができるよう、まんのう町社会福祉協議会の基盤強化をめざします。

- ① 法人運営事業《財源：町補助金》
 - 監事会（年2回） ○理事会（年4回） ○評議員会（年3回）
 - 事務局 職員体制：職員総数39名 内訳 常勤20名、非常勤19名（内1名町より出向） ○役職員研修
 - 自主財源の確保
 - ア 社会福祉協議会会費
 - イ 寄付金の受け入れ
 - ウ 共同募金助成金事業
- ② マイクロバス運営事業《財源：町補助金》
- ③ 地域福祉推進委員会事業《財源：会費、寄付金》
 - ア 琴南地域福祉推進委員会 イ 満濃地域福祉推進委員会 ウ 仲南地域福祉推進委員会
- ④ 地域福祉活動助成金事業《財源：会費》
- ⑤ 広報活動事業《財源：共同募金、寄付金》
 - ア 広報紙「社協だよりまんのう」を定期的に発行する。（年4回：全戸配布）
 - イ ホームページのリニューアルを行い、分かりやすい情報発信に努める。

(3) 災害に備えた体制づくり

近年、全国的に豪雨や台風、地震等による甚大な被害が発生しており、防災活動の重要性が高まっています。災害発生時の災害ボランティアセンターの設置など被災された方への速やかな支援提供ができる体制整備に取り組むとともに、地域の自主的な防災の取り組みを支援します。

- ① 災害ボランティアセンター《財源：寄付金》
 - ア 災害ボランティアセンター運営についての研究
 - イ 災害ボランティアセンター設置運営に向けた連携強化

【福祉サービスの充実】

福祉的な支援を必要としている方が生活に必要なサービスを受けられるよう、法令や町の要綱等に基づいた子ども、高齢者、障がい者、生活困窮者などへの適切なサービス提供を図ります。サービスの内容や質の充実に努めるとともに、既存の制度では対応できない課題に対する新たなサービスの開発を研究し、地域で自分らしい生活ができるよう支援にむけて取り組みます。

(4) 良質で適切な福祉サービスの提供

支援を必要とする人へ適切にサービス提供できるよう、サービスの内容や質を確保し、充実したサービス提供に努めます。また、サービス提供の中で把握した福祉課題を解決に向けて適切な支援につなげます。

- ① 地域子育て支援拠点事業「つどいのひろばひまわり」《財源：町受託金、参加費》
- ② 子育てホームヘルプサービス事業《財源：町受託金、利用者負担金》
- ③ 生きがい活動支援通所事業《財源：町受託金、利用者負担金》
- ④ 給食サービス事業《財源：町受託金》実施地域：仲南地区
- ⑤ 生活管理指導員派遣事業《財源：町受託金》
- ⑥ 自立相談支援事業《財源：県受託金》 ○まんのう町社会福祉協議会生活自立支援センターの設置運営
- ⑦ 生活福祉資金貸付事業《財源：県社協受託金》
- ⑧ 福祉サービス利用援助事業《財源：県社協受託金》
- ⑨ 障害福祉サービス事業《財源：事業収入》 ◆ まんのう町社会福祉協議会 居宅支援事業所
- ⑩ 移動支援事業《財源：町受託金》
- ⑪ 訪問介護事業（1事業所）（介護予防・生活支援サービス事業含む）
《財源：事業収入》 ◆まんのう町社会福祉協議会 訪問介護事業所
- ⑫ 居宅介護支援事業（1事業所）《財源：事業収入》 ◆まんのう町社会福祉協議会 居宅介護支援事業所
- ⑬ 福祉用具貸与事業《財源：寄付金》

基本目標2 福祉を支える人が育ちあうまち

【地域福祉の人材育成】

地域福祉活動の充実のためには、個人から団体まで多くの人の関わりが大切です。福祉を支える人材育成に取り組みます。

(1) 思いやりの心を育てる人づくり

子どもから大人までの思いやりの心をはぐくむため、住民が福祉について考え学ぶ機会を充実させ、学んだ知識を地域の中で活かせるよう、学校や関係機関と連携し、福祉教育の充実を推進します。

- ① 第18回まんのう町社会福祉大会の開催《財源：共同募金、寄付金》
- ② 第18回まんのう健康・福祉まつり《財源：共同募金、寄付金》
- ③ 福祉についてのお話の会の開催

(2) ボランティア活動づくり

地域活動を支えるボランティア活動の支援のために、地域住民のニーズに合わせた情報提供やボランティア養成などを行います。

- ① ボランティア養成講座《財源：共同募金、寄付金》
- ② ボランティア活動保険加入促進（保険期間4月～3月）
- ③ ボランティア協力校《財源：寄付金・共同募金》
- ④ ボランティアグループへの協力・支援
- ⑤ その他関係機関との連携（高齢者いきいき案内所への情報提供）

【地域福祉活動への支援の充実】

関係団体との連携強化に努め、地域で取り組まれている福祉活動の充実に向けて支援する体制を強化します。

(3) 関係機関や団体との連携づくり

地域福祉活動に取り組む団体の運営を支援し連携することで、福祉活動のさらなる活性化を図るとともに、福祉活動の財源確保や新たな福祉活動助成先の開拓に取り組みます。

- ① 老人クラブ活動への協力
- ② まんのう町共同募金委員会への協力
- ③ 日本赤十字社香川県支部まんのう町分区への協力

基本目標3 誰も地域で孤立しない・させないまち

【ささえあいのネットワークづくり】

地域で福祉課題を抱えて孤立することを防ぎ、関係機関・団体との連携強化に努め、相談支援につなぎます。

(1) ささえあいのネットワークづくり

行政や公的機関の支援が及ばない既存の制度では解決が難しい複雑な課題を抱えている人のニーズを早期に把握し解決に向けた取り組みを進めるため、地域福祉関係団体のネットワーク構築と協働の体制を整えていきます。

- ① 生活支援コーディネーター《財源：町受託金》
- ② まんのうささえあいサービス《財源：町受託金》
- ③ 香川おもいやりネットワーク事業《財源：県社協基金、寄付金》
- ④ 福祉委員活動への相談助言等の支援
- ⑤ 医療、保健、福祉サービス提供機関や団体及び教育関係団体、民生委員、福祉委員などとの連携を図り地域福祉活動を支援する。
- ⑥ 高齢者等在宅福祉実態調査事業《財源：町受託金》
- ⑦ 避難行動要支援者支援対策事業《財源：町受託金》
- ⑧ 見守り声かけほっと安心事業《財源：町受託金》
 - 助成集落募集の日程
 - ・継続集落助成事業募集（～5月）64集落
 - ・新規集落助成事業募集（～4月）
 - ・事業詳細説明会（5月下旬）
 - 見守り声かけほっと安心事業助成集落情報交換会、研修会の開催（11月中旬）
 - 助成金交付請求書、実績報告受付（2月中）

【相談援助の充実】

生活の不安や課題を抱えた方を支援する相談窓口の開設する等に取り組み、援助の充実を図ります。

(2) 問題解決の体制づくり

様々な媒体を活用した分かりやすい情報提供を図るとともに、職員などの資質向上と連携により相談体制の充実に努めます。

- ① 総合相談事業《財源：共同募金、寄付金》 ○法律相談（相談員：専任の弁護士） ○心配ごと相談（相談員：民生委員・児童委員）
- ② 傾聴ボランティア事業《財源：寄付金・共同募金》
- ③ 成年後見支援事業《財源：事業報酬・寄付金》
- ④ まんのう町第2次地域福祉活動計画策定《財源：寄付金》 ○まんのう町第2次地域福祉計画との一体的策定
- ⑤ コミュニティソーシャルワーク実践研究《財源：寄付金》

令和5年度 まんのう町社会福祉協議会資金収支会計予算

(単位：千円)

■社会福祉事業区分

■公益事業区分

サービス区分 勘定科目	総合計	法人 運営事業	地域福祉 総合推進 事業	生活福祉 資金事業	共同募金助 成金等事業	福祉 サービス利用 援助事業	障害者福祉 居宅介護事業	移動支援 事業	訪問介護 事業	居宅介護 支援事業	生きがい 活動支援 通所事業	総合 相談事業	ボランティア 活動事業	地域子育て 支援拠点 事業	生計困難者 に対する 相談支援事業	生活困窮者 自立支援 事業	成年後見 支援事業
収入の部																	
会費収入	2,660		2,660														
寄附金収入	592		592														
補助金収入	70,100	70,100															
共同募金助成金収入	3,947				3,387							350	210				
受託金収入	22,610		4,614	5,555		460					1,700			6,361	3,740	180	
事業収入	1,271		336		50	108					354			23		400	
負担金収入	0																
翻いぬいやりネットワーク事業収入	240														240		
介護保険事業収入	21,869								17,986	3,883							
障害者福祉サービス等事業収入	1,884						1,884										
移動支援事業収入	7							7									
受取利息配当金収入	0																
雑収入	60	60															
事業活動収入計①	125,240	70,160	8,202	5,555	3,437	568	1,884	7	17,986	3,883	2,054	350	210	6,384	240	3,740	580
積立資産取崩収入	11,931		4,371		200				3,800	3,500					60		
サービス区分繰入金収入	4,313	2,457							1,856								
退職共済預け金返還金収入	10,327	10,327															
その他の活動による収入計②	26,571	12,784	4,371	0	200	0	0	0	5,656	3,500	0	0	0	0	60	0	0
前期末支払資金残高③		10,285	804						436	789							358
合計①+②+③	164,483	93,229	13,377	5,555	3,637	568	1,884	7	24,078	8,172	2,054	350	210	6,384	300	3,740	938
支出の部																	
人件費支出	115,809	75,204	347	5,147		558			20,724	5,715				5,064		3,050	
事業費支出	21,874	1,667	9,769	10	3,637	10			1,335	535	2,054	350	210	1,320	200	197	580
事務費支出	6,401	4,570		45			35		595	754					100	302	
事業活動支出計④	144,084	81,441	10,116	5,202	3,637	568	35	0	22,654	7,004	2,054	350	210	6,384	300	3,549	580
サービス区分繰入金支出	4,313		2,457				1,849	7									
その他の活動による支出	5,581	3,670		353					988	379						191	
その他の活動による支出計⑤	9,894	3,670	2,457	353	0	0	1,849	7	988	379	0	0	0	0	0	191	0
当期末支払資金残高⑥	10,505	8,118	804						436	789							358
合計④+⑤+⑥	164,483	93,229	13,377	5,555	3,637	568	1,884	7	24,078	8,172	2,054	350	210	6,384	300	3,740	938

人事異動発令

令和5年度社会福祉協議会事務局職員の人事異動を次のとおり行いました。よろしくお願ひします。

(令和5年4月1日付)

新	旧	氏名	備考
事務局長兼総務課長	事務局長	細原 敬弘	
地域福祉課長	総務課長	石川 麻里子	
介護福祉課長	地域福祉課長	木村 留美	
総務課課長補佐	総務課係長	池下 雅之	昇格
地域福祉課課長補佐	地域福祉課係長	久留嶋 雅登	昇格
地域福祉課係長	総務課主事兼介護福祉課介護支援専門員	長原 由加理	昇格
総務課主事	地域福祉課主事	森 めぐみ	
総務課主査	—	山西 崇弘	再任用
地域福祉課主事	—	末久 亮太郎	新規採用

(令和5年3月31日付)

	所属・職名	氏名	備考
退職	介護福祉課長	山西 崇弘	

令和5年度 総合相談事業

相談無料、秘密厳守、お気軽にご相談ください。

法律相談		心配ごと相談		
要予約 弁護士が相談に応じます (相談は一人30分程度)		予約優先制 (予約なしでも相談可) 地区の民生・児童委員が相談に応じます		
時間	13:00 ~ 16:00	13:00 ~ 15:00		
会場	満濃農改センター	(満濃地区)	(琴南地区)	(仲南地区)
4月	27日(木)	6日(木) 四条公民館	20日(木)※ 琴南農改センター	—
5月	—	25日(木) 満濃農改センター	—	11日(木)※ 役場仲南支所
6月	29日(木)	—	22日(木) 琴南総合センター	8日(木) 役場仲南支所
7月	—	7日(金) 高篠公民館	—	20日(木)※ 役場仲南支所
8月	24日(木)	17日(木)※ 役場本庁	3日(木) 琴南公民館	31日(木) 役場仲南支所
9月	—	—	14日(木) 琴南農改センター	28日(木)※ 役場仲南支所
10月	19日(木)	12日(木) 長炭公民館	26日(木) 琴南総合センター	—
11月	—	9日(木) 満濃農改センター	—	24日(金)※ 役場仲南支所
12月	14日(木)	21日(木) 吉野公民館	7日(木) 琴南公民館	—
1月	—	—	18日(木) 琴南総合センター	4日(木)※ 役場仲南支所
2月	22日(木)	1日(木)※ 役場本庁	29日(木)※ 琴南農改センター	15日(木) 役場仲南支所
3月	—	14日(木) 神野公民館	—	28日(木)※ 役場仲南支所
備考	奇数月は町商工会 (TEL 73-3711)へ お問い合わせください	※印が付いている日は行政相談と合同開催日です		

相談の予約・お問い合わせ 77-2991 (社協本所)

令和5年度 まんのう町社会福祉協議会 会員・会費の募集

社会福祉協議会は、地域の福祉に関する様々な問題を解決するために会員によって組織される民間の団体です。

まんのう町社会福祉協議会は、

1. 住民の自立を支援し、参加と協働による地域共生社会をすすめる
2. 住民一人ひとりが安心して暮らせる福祉のまちづくりに取り組む

を基本方針とし、

「元気 ふれあい ほっと安心 地域で共にいきるまちづくり」

をテーマに事業を展開しています。

安心安全のまちづくりには、住民参加が欠かせません。本会では毎年、住民の手で地域福祉を推進していくことへのご理解をいただき、皆さまに会員制へのご賛同と会費納入のご協力をお願いしています。

各地域で行われる福祉活動や社協の事業は、会員の皆さまからの会費に支えられています。

趣旨をご理解いただき、今年度も会員としての加入と会費納入にご協力いただけますよう、よろしく願いいたします。

会員の種類と年会費

一般会員(世帯)……………一世帯 500 円
 賛助会員(個人)……………一口 2,000 円
 特別会員(法人、団体)…一口 5,000 円

令和4年度 会費の納入状況

	一般会費	賛助会費	特別会費
小計	2,231,000円 (4,462世帯)	208,000円 (104口)	125,000円 (25口)
合計	2,564,000円		

皆さまの温かいご支援・ご協力で厚くお礼申し上げます。

令和4年度特別会員会費 ご協力ありがとうございました！

特別会員会費を納入いただきました法人・団体様をご紹介します。

今川商店、大谷建設(株)、香川県農業協同組合仲南支店、(株)川田土建、
 北山モーターズ、(医)圭良会 永生病院、(株)小西石油、(株)七箇工業、
 (福)正友会、(有)大仙興業、(株)高橋造園、仲南町森林組合、(医)中川
 医院、(株)フジコー、松本製作所(株)、まんのう町商工会、(有)森藤組、
 (株)森鷗卵場仲南農場、(福)優真会 (順不同・敬称略)



5月は「赤十字運動月間」です 活動資金へのご協力をお願いします

令和5年度赤十字運動月間

5月1日～5月31日



日本赤十字社では、赤十字の創始者アンリー・デュナンの誕生日である5月を「赤十字運動月間」とし、全国一斉に赤十字会員増強運動が展開されます。赤十字は、国内外の災害救護、救急法等講習の普及、青少年赤十字や奉仕団の育成、医療事業、血液事業など多岐にわたる活動を行っています。こうした活動は、皆様からの資金協力とボランティアで支えられています。日本赤十字社の事業に一層のご理解を賜り、赤十字会員にご加入くださいますようお願い申し上げます。

「1世帯に1人は赤十字会員加入」を
目標として、1世帯あたり500円を
目安にご協力をお願いしています。

令和4年度赤十字活動資金実績額

2,627,000円

ご協力ありがとうございました!



令和4年度赤十字活動資金協力法人のご紹介 (まんのう町分区受付分)

(有)大仙興業、(株)アバンテック、(株)寺嶋製作所、(株)サンデリカ讃岐事業所、(有)誠栄工業、(有)コイデ、高木一級建築設計事務所、城山うどん、(株)ヤマノ、満濃ヒルズカントリークラブ、(株)中津屋産業、(有)丸亀リサイクルプラザ、(有)岡坂商店、香川西部森林組合、平田歯科医院、川口医院、(株)サンオイル、(有)小野電気工業、(有)鎌田牧場、阿讃土木工業(株)、(有)西讃金属工業所、(株)西讃富士、(有)吉野タクシー、辻村電業(株)、多田歯科医院、(有)城井製作所、(株)カーコンサルタント大西、(株)片倉工務店、小縣家、(有)イトウ、大山内科医院、(有)小松組、(株)礎建設、光穂建設(株)、(有)古市工務店、眞室歯科医院、あとリエ美容室、千葉生花店、(株)秀栄、(株)トータルライフネット、神野建設工業(株)、(株)清田建設、(有)三浦鉄工、(株)阿讃建工社、フラワーショップ花友、(有)環境エンジニアリング、(有)田岡製材所、(有)井上電気工務店、(株)イソザキ、栗田建設(株)、たかお整形外科医院、岩山歯科医院、山本ヒフ泌尿器科医院、小国医院、(有)鉄川建築設計事務所、(株)川上板金工業所、(有)枝園材木店、久保動物病院、ふかだクリニック、新名均税理士事務所、大岡鉄工(株)、(有)杉上スチール、高尾工業(株)、(株)藤田萬翠園、カレンズ、つじむら住設(株)、Fe firm、(株)住久設備、(有)龍満商店、讃岐鋳造鉄工(株)、ヒカル写真館、琴平ドライビングスクール、(株)土器川砕石、(株)岩倉工務店 (順不同・敬称略)

★新たに法人会員としてご協力いただける法人様は、まんのう町分区事務局までご連絡ください。

日本赤十字社香川県支部まんのう町分区 まんのう町生間415番地1 ☎77-2991

ご協力ありがとうございました!!

令和4年度 赤い羽根共同募金報告



10月1日から全国一斉に実施された令和4年度赤い羽根共同募金運動では、皆さまのご協力により、総額 **4,726,188** 円の募金が集まりました。

集まった募金は、令和5年度に地域で行われる民間の福祉活動の財源として活用されます。

募金にご協力いただきました皆さま、ボランティア等で募金運動に携わっていただきました皆さまに、心よりお礼申し上げます。

募金方法	金額(円)
戸別募金	3,484,700
法人募金	576,052
職域募金	402,109
イベント募金	41,305
学校募金	89,110
街頭募金	27,990
個人募金	19,733
その他の募金	85,189
合計	4,726,188

協力法人・団体一覧

- (有)木村組
- (有)大仙興業
- (株)寺嶋製作所
- (株)アバンテック
- 高木建設
- (有)岡坂商店
- 毛利商店
- 川口医院
- ユニードバック(株)
- (株)ヤマノ
- 満濃ヒルズ(株)
- (株)中津屋産業
- (株)サンオイル
- オサカ興業(株)
- 平田歯科医院
- (株)サンデリカ讃岐事業所
- (有)誠栄工業
- (株)パブリックまんのう工場
- (株)タカギコーポレーション
- (有)住まいのすまいるリフォーム
- 香川西部森林組合
- (株)片倉工務店
- (有)イトウ
- 阿讃土木工業(株)
- 光穂建設(株)
- 大山内科医院
- 辻村電業(株)
- (有)吉野タクシー
- (株)カーコンサルタント大西
- 多田歯科医院
- (有)小松組
- (有)古市工務店
- 長田うどん
- 小縣家
- (株)西讃富士
- (有)城井製作所
- (株)礎建設
- (有)西讃金属工業所

- 眞室歯科医院
- あとリエ美容室
- 宮下製袋(株)
- ハウジングくひらお
- (株)秀栄
- (株)トータルライフネット
- (有)仲栄製作所
- (有)三浦鉄工
- 神野建設工業(株)
- (株)清田建設
- (有)松浦組
- (株)阿讃建工社
- 横関肥料店
- 宮本会計事務所
- 三和工業(株)榑谷工場
- (有)田岡製材所
- (株)長峰製作所
- (株)まんのう防災
- 山本ヒフ泌尿器科医院
- (有)井上電気工務店
- (有)鉄川建築設計事務所
- 大岡鉄工(株)
- (株)川上板金工業所
- (株)丸善
- たかお整形外科医院
- 岩山歯科医院
- 千田鉄工(株)
- (有)枝園材木店
- (有)本屋敷種苗園
- 丸井石油
- (有)カレンズ
- (株)百十四銀行
- (株)藤田萬翠園
- 高尾工業(株)
- (株)関西マシン・キー工業所
- (有)杉上スチール
- (有)久元組
- (株)インザキ
- つじむら住設(株)
- ふかだクリニック
- (株)白川電設

- 新名均税理士事務所
- かわむら歯科医院
- (有)マスタライフサービス
- (株)住久設備
- ヒカル写真館
- 讃岐鑄造鉄工(株)
- (有)琴讃商運
- (株)岩倉工務店
- (株)永和工業
- (株)土器川碎石
- (有)新鮮組
- 森浦建設(有)
- めんくいうどん
- 香川三菱農機販売(株)
- (株)澤村組
- (株)琴平ドライブینگスクール
- カフェテラスマスタ
- (有)龍満商店
- (有)坂田商店
- 篤心会いわさき循環器科内科クリニック
- (株)トータルハウジング
- 松本製作所(株)
- (有)正木鉄工所

募金百貨店プロジェクト 協力法人・団体一覧

- 大川バスグループ
- (株)ベルモニー
- 讃岐まんのう太鼓保存会
- (株)レディ薬局

(順不同・敬称略)



小地域サロン養成講座

3月28日(火)神野公民館にて、小地域ふれあいサロン養成講座が開催され、17名の参加がありました。

小地域ふれあいサロン助成事業の目的や助成の要件を職員から説明し、現在小地域ふれあいサロンの代表者として地域で活動されている2名の方から事例発表をしていただきました。それぞれの団体が立ち上げられた経緯や活動の内容を、写真を交えて説明して頂き、参加者は熱心に聞いていました。

事例発表後、音楽健康指導士の方より音楽を交えたレクリエーションを行っていただき、サロン活動の一つのヒントになったと思います。

終了後も、事例発表者と参加者が情報交換を行っている様子が見受けられ、コロナ禍で出かけることや集まることへのハードルが上がったのちの、日常生活を取り戻しつつある現在、身近な地域で始められる小地域ふれあいサロンへの関心がさらに増したのではないかと感じました。



あなたの地域でもサロン活動してみませんか。

小地域ふれあいサロン活動運営助成 (お知らせ)

身近な場所で居場所づくり

要件をすべて満たしたサロングループに年間2万円の運営助成をしています。

(参加者)

高齢者、障害者、子育て中の親子などと、サロンに協力する方。

(助成要件)

- ① 代表者が明確になっていること
- ② 定期的に参加するものが概ね8人以上であること
- ③ 開催頻度が概ね年間10回以上活動していること
- ④ 会場が確保されていること
- ⑤ 1回の開催時間が2時間以上であること
- ⑥ 参加希望するものを広く受け入れること
- ⑦ 地域の協力がはかれていること
- ⑧ 活動内容が、参加者の実情に応じた活動が行えていること
- ⑨ 参加者の個人負担を徴収していること



事前に登録が必要です。地域福祉課 (☎77-2991) までお問合せください。

但し、まんのう町などの助成事業を受けてサロンを実施しているグループ・団体は対象となりません。



この事業は、共同募金の助成を受けて実施しています。

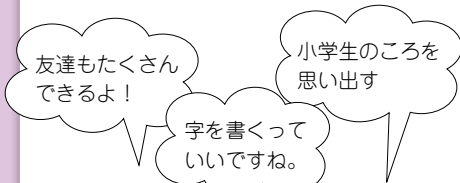
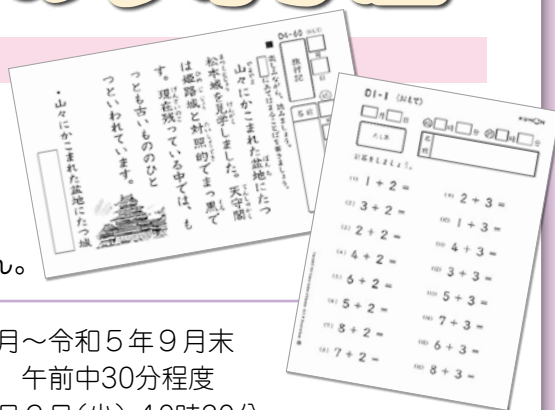
学習者募集 5月開校

第32期
脳の健康教室

まんのう寺子屋

こんな教室です

- 週1回 30分の読み・書き・計算をします。
- 学習時間外は、みんなとおしゃべりを楽しみます。
- 教室のない日も毎日10分程度の宿題があります。
- 人前で発表したり・順番がついたりすることはありません。



- ◆ 開催日 令和5年5月～令和5年9月末
毎週火曜日 午前中30分程度
- ◆ 開校式 令和5年5月2日(火) 10時30分～
- ◆ 対象者 まんのう町在住の介護を必要としない65歳以上の方
- ◆ 内容 30分の読み・書き・計算をします。教室のない日も毎日10分程度の宿題があります。
- ◆ 会場 吉野公民館
- ◆ 参加費 毎月2,500円
- ◆ 定員 12名(※先着順)
- ◆ 問い合わせ先 ☎77-2991

ボランティア活動保険のお知らせ

加入申込人 (ご加入いただける方)

社会福祉協議会およびその構成員・会員ならびに社会福祉協議会が運営するボランティア・市民活動センターなどに登録されているボランティア、ボランティアグループ、団体

被保険者 (保険の補償を受けられる方・ご加入者)

(ケガの補償) ボランティア個人
(賠償責任の補償) ボランティア個人、ボランティアの監督義務者、NPO法人

対象となるボランティア活動

日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」で、次の①から③までのいずれかに該当する活動とします。

- ①グループの会則に則り企画、立案された活動であること。
(グループが社会福祉協議会に登録されていることが必要です。)
- ②社会福祉協議会に届け出た活動であること。
- ③社会福祉協議会に委嘱された活動であること。

補償内容

ボランティアがボランティア活動中の急激かつ偶然な外来の事故により死傷をされた場合や偶然な事故により他人にケガを負わせたり、他人の物をこわしたことにより法律上の損害賠償責任を負われた場合に保険金をお支払いします。

- ◆ ボランティア自身の食中毒 (O-157など) や特定感染症も補償します。
- ◆ 熱中症 (日射病や熱射病) 補償の対象となります。
- ◆ 天災・地震補償プランでは、基本プランにおける補償に加え、天災 (地震・噴火または津波) による死傷も補償します。(賠償責任の補償は基本プランと同じです。)
- ◆ 台風などの風水害による死傷は、基本プランでも補償されます。



保険料(1名あたり)			
補償プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
年間保険料	350円	500円	550円

〈基本プランに加入される方へ〉基本プランでは地震、噴火、津波が起因する死傷は補償されません。

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

問い合わせ・申込先

☎77-2991

つどいのひろば ひまわり通信

ひまわりデーター(令和4年度3月末)

「ひまわり」登録数	101組
利用者数	保護者延べ 1,535人
	子ども延べ 1,614人
職員・ボランティア等延べ	1,028人
その他延べ	194人

つどいのひろば「ひまわり」は、あかちゃんと一緒にとおうさん、おかあさん
おじいちゃん、おばあちゃんたちが気軽に集える場として、
子育て支援ボランティアや地域の人たちの支援を受け、
かりん健康センター敷地内「子育て支援室」で実施しています。
子育ての情報、ママともづくりにも是非ご利用ください。



ほっと一息つきに来てね!!



ママの防災教室
(母子愛育会)

非常食の作り方や
災害の備えについて
お話しいただきました



なりきりおひなさま



ベビーマッサージ



ひまわり
フォトアート



顔出しおひなさま

みんなことしたよ!



もぐもぐの日

試食は
持ち帰り
です

桃のケーキ

ポッシュドサブレ

いちご大福



羽子板



ゆきんこちゃん



みんな大きくなったね

大きくなったで賞



みんなで楽しい
誕生日会



※毎週月曜日～金曜日(祝日を除く)10時～15時まで開設しています。

おやつは用意しています。
お子さんの飲み物を
持ってきてね



好みの食事を
持ってきて食べることも
できるよ!

お子さんとの生活リズムに合わせて
自由にご利用ください。

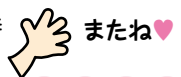
10時

12時

13時

14時45分

15時



開所

自由遊び

玩具消毒

片付け

中止です

当面の間

昼食弁当は

自由遊び

玩具消毒

片付け

閉所

行事のある時は
タイムスケジュール
が異なります。

善意の寄付

皆様からの善意のご寄付は地域福祉に有効活用させていただいております。本紙をもって改めて厚くお礼申し上げます。



イラスト 山本恭子さん

令和5年1月1日から令和5年3月31日分

個人			団体
新目	見間	照史	こんぴらライオンズクラブ
吉野下	松浦	稔	
多度津町	吉本	具視	
中通	山本	幸作	

(敬称略・順不同)

寄付金の税額控除について

本会への寄付金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄付金控除の適用を受けるには、寄付の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

令和5年度募金（6年度事業） 共同募金地域助成事業の募集について

まんのう町共同募金委員会では、誰もが住みなれた地域で安心して暮らせる福祉のまちづくりをめざして、地域を良くしていこうと活動している団体等に対して助成を行うために、令和5年度募金による令和6年度助成事業の募集を行います。

助成の対象は、地域福祉事業として効果的に用途されるなど、一定の条件があります。助成を希望される団体は、申込書に必要書類を添えて、まんのう町共同募金委員会までお申し込みください。

受付期間：令和5年4月3日(月)～同年5月12日(金)

申込書は、まんのう町社会福祉協議会の各窓口にて配布します。また、まんのう町社会福祉協議会のホームページからもダウンロードできます。



登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士 ・看護師
- ・実務者研修修了者（旧：介護職員基礎研修、ホームヘルパー1級）
- ・介護職員初任者研修修了者（旧：ホームヘルパー2級）
- ・ヘルパー業務経験のある方 ・年齢60才未満の方

業務内容

- ・身体介護 ・生活援助

詳細は面談にてご説明します。まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
連絡先：☎77-2997（介護福祉課）

ふれあいネットワーク 社会福祉法人 まんのう町社会福祉協議会

〒769-0313 香川県仲多度郡まんのう町生間 415 番地 1 [役場仲南支所内]
☎ 0877-77-2991 FAX0877-77-2992 E-mail: manno-syakyo@mg.pikara.ne.jp

<https://www.manno-syakyo.jp/>